

海洋科学技術に関する太平洋会議

第 22 回 国際会議

海洋科学技術における国際協力： 環太平洋関係の改善と海洋資源管理のための手段

2010 年 6 月 1 日（火）－ 6 月 5 日（土）

ハワイ大学ヒロ校

アメリカ合衆国ハワイ州ヒロ市

海洋科学技術に関する太平洋会議（PACON）は 1982 年に、環太平洋の国々に重点をおいた、海洋・海岸の科学と技術、政策についての国際会議として、科学者と技術者のグループによって創設されました。これまで行われた会議では太平洋沿岸の海洋問題についての協力を国際的な関心を示すことに成功してきました。これらの会議は、科学者、技師、科学技術者、政治家、そして高度の海洋技術に興味を持つ学生たちを惹きつけ、太平洋沿岸諸国に、その適した利用法を提供してきました。



PACON は、太平洋に面したすべての国家と民族の関心を代表しています。それぞれが固有の文化を持ち、それぞれの経済状況の中で難問を抱えながらも、全ての太平洋沿岸諸国は共通の資源と問題を分かち合っていると、PACON は認識しています。海洋科学技術はこのような問題の多くに共通の解決法を提供することができるのです。太平洋会議は個々のメンバーに、彼らの国のそれぞれの地域の海洋科学技術社会の場で、より活動的であることを奨励しています。

PACON 2010 国際会議はハワイ州ビッグアイランド（ハワイ島）ハワイ大学ヒロ校において開催されます。

PACON 2010 の全般的なテーマは、環太平洋諸国間の関係改善と海洋資源の管理改善のための手段としての、海洋科学技術における国際的な協力 - パートナーシップ、です。

この会議テーマの精神にのっとり、PACON 2010 はハワイ大学ヒロ校（マイケル P. クロスビー博士 Dr. Michael P. Crosby）、中国科学院南海海洋研究所（唐丹玲博士 Dr. DanLing Tang）、台湾国立海洋生物博物館（王維賢博士 Dr. Wei-Hsien Wang）および PACON 国際理事会との協議の上、共同で組織されます。



PACON 2010 国際会議に、一つまたは複数の、焦点をあてた活動セッションを組織して、ぜひご参加ください。会議参加への申込は、海洋科学、技術、海洋資源の管理、工学、政策立案、そして教育にわたる全ての分野において奨励されます。申請する活動セッションの内容は、環太平洋諸国とそれに影響を与えうる諸国間の、将来的な可能性も含む、国際協力の側面を強調しなければなりません。特定の重要な活動セッションのトピックは、気象変動、海洋廃棄物、港湾工学、珊瑚礁の生態、海洋漁業経営、環境破壊を伴わないエネルギー生産、太平洋に関する国内外の政策の発展を地元の地域まで伸ばすこと、など多岐にわたります。

PACON 2010 国際会議に申し込み、焦点をあてたセッションを組織すること、または会議のトピックに沿ったプレゼンテーションを行うことに興味のある人は、ハワイ大学ヒロ校の Dr. Michael P. Crosby (mpcrosby@hawaii.edu) と連絡をとり、より詳しい情報を得てください。最初の申込の締切は 2009 年 11 月 1 日です。

